

国産木材を使った塀の経緯等

- 大阪北部地震を受け、都内の学校や都有施設等において、ブロック塀等の状況を詳細に調査するとともに、安全対策を進めている
- 現行法令等に適合しないブロック塀等については、対策の一つとして、ブロック塀に替えて、国産木材を使った塀を設置

国産木材を使った塀の設置場所

① 都立学校 ⇒ プールサイド部分の目隠しとして設置

国立高校、井草高校、東大和高校



写真: 国立高校

② 都有施設 ⇒ 敷地内に設置

駒沢オリンピック公園総合運動場内（弓道場）

都有地（墨田五丁目運動広場）

庁内の検討体制（P Tの設置）

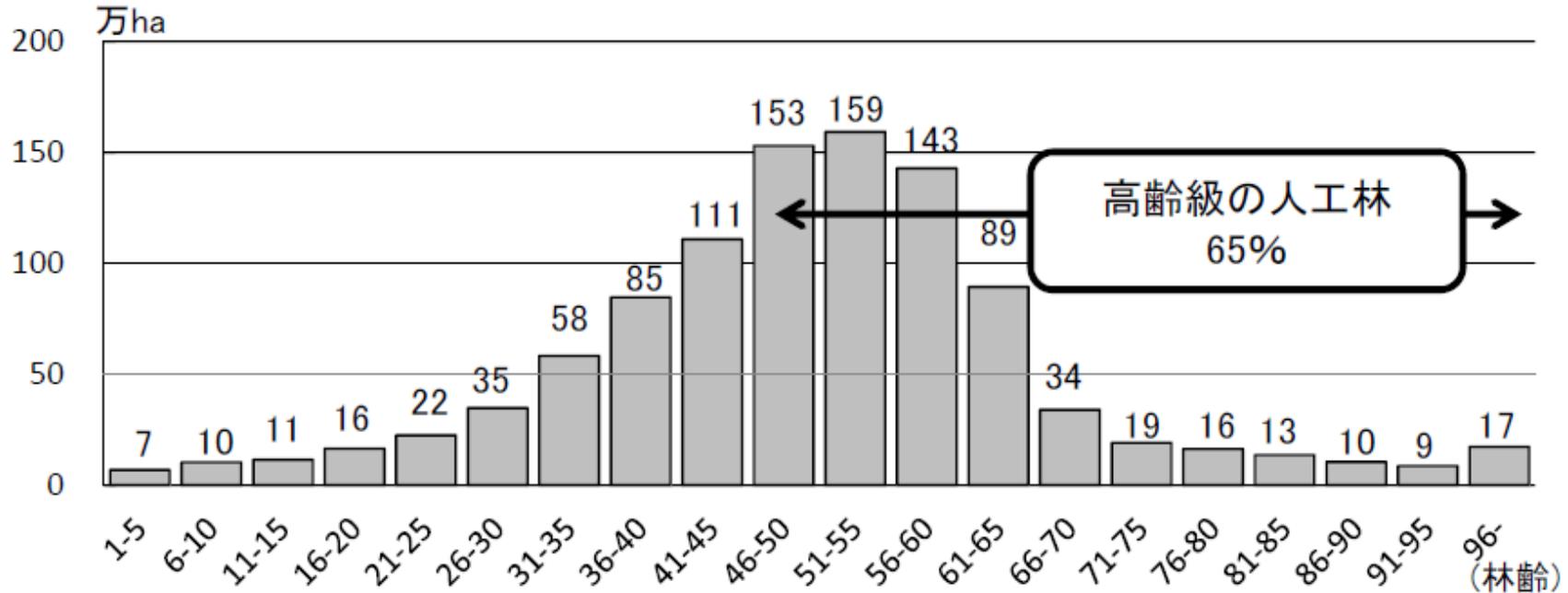
- **関係局でP Tを設置**

⇒政策企画局、教育庁、財務局、都市整備局、産業労働局
などで構成

- **多摩産材の活用とともに、国産木材のさらなる利用を推進し、国産木材全体の有効活用に繋げる**

- **検討内容を予算に反映**

日本の森林資源構成



出典：森林資源現況調査(林野庁)H29.3月末速報値